広域連携推進事業

現場改善のリーダーを育成します！

高付加価値の現場をつくる

改善推進スクール

強い工場をつくるためには、社内改善リーダーによる継続的な現場改善が重要です。今回のスクールでは「トヨタ生産方式」を中心に、中小・零細企業でも導入可能な現場改善の基礎知識やデジタル活用方法を学び、社内改善リーダーの育成を支援します。

カリキュラム

	日　程	内　容
1日目	7月 5 日(火)	「ものづくりの基礎・一個流し生産」
2日目	7月12日(火)	「現場改善の基本」
3日目	7月19日(火)	「ものづくりの管理技術」
4日目	7月26日(火)	「コミュニケーションの重要性」
5日目	8月 2 日(火)	「これからのものづくり」

※カリキュラムの詳細は裏面を参照

申込締切 7/1（金）

会場 ［7/5・12・26・8/2］
浜松地域イノベーション推進機構 セミナー室
（浜松市中区東伊場2-7-1 浜松商工会議所8階）
［7/19］　会場未定（決定次第お知らせします）

定員 12名

対象
・中小製造業の現場リーダー
・幹部候補者

参加費 10,000円（税込）
※県西部地域以外の企業は20,000円(税込)

本講座は新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを実施した上で開催します

主催 公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構 Hamamatsu Agency for Innovation

共催 浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町

講師プロフィール

関ものづくり研究所　代表　関 伸一 氏

専門である機械工学及び統計学を基盤として、品質向上を切り口に現場の改善を中心とした業務に携わる。ローランドＤＧ社で改善業務の集大成として考案した「デジタル屋台生産システム」はあまりにも有名。現在、モットーである「明るく楽しい現場からしか良い製品・サービスは生まれない」を実現する現場作りのために、本来のコンサルティングのほか、志を同じくする経営者と共に㈱ Fiot を設立し、Made in Japan のお手軽 IoT デバイスの開発・製造・販売も手掛ける。静岡大学工学部　客員教授、NPO 法人三次元設計能力検定協会事務局長。
【著作】日経 BP 社「日経ものづくり」誌「ものづくり塾製造コース」連載など。日刊工業新聞社「工場管理」にコラム「モノづくりの本質～品質の根底にあるもの～」連載中。

カリキュラム

実施日		内容	10:00～	11:00～	12:00～	13:00～	14:00～	15:00～	16:00～
1日目	7月5日(火) 10:00～17:00	ものづくりの基礎・一個流し生産	自己紹介	ものづくりの要素と資格	休憩	一個流し概論	ライン生産とセル生産		自工程完結
2日目	7月12日(火) 10:00～17:00	現場改善の基本	5Sの重要性		休憩	PDCA と CAP-Do		改善の考え方	
3日目	7月19日(火) 10:00～17:00	ものづくりの管理技術	品質管理基礎		休憩	在庫管理の考え方		生産管理・現場管理	
4日目	7月26日(火) 10:00～17:00	コミュニケーションの重要性	セクショナリズムをなくすには		休憩	リーダーシップとフォロワーシップ		管理監督者の役割	
5日目	8月2日(火) 10:00～17:00	これからのものづくり	デジタルエンジニアリング		休憩	製造業の DX		社内改善に向けた抱負発表	

申込方法　下記申込書にご記入の上、**7月1日(金)** までに、E-mail、FAX でお申込み下さい。
尚、申込受付後、当財団より参加費の請求をさせていただきます。

お問合せ　**公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構　事業推進部　技術支援グループ／菊本・森**

TEL **053-489-8111**　E-MAIL **gijyutsu@hai.or.jp**　FAX **053-450-2100**

［高付加価値の現場をつくる改善推進スクール　申込書］

会社	会社名			
	所在地	※県西部地域に本社、製造拠点の主たる事業所がある。　ある□／ない□　※必ずチェックしてください。		
	電話		FAX	
参加者	氏名	フリガナ	所属 / 役職	
	E-Mail		現在の職務内容	
	現場での困りごと・課題		スクールに期待すること	

個人情報保護に関する注意事項　申込書に記入いただいた個人情報は、上記の他、主催者及び共催者の事業等に関する情報や参加者募集の案内等の範囲内で利用または提供いたします。
個人情報は、取扱目的以外に利用及び第三者に提供することはありません。